



24時間 365日対応の、在宅医療専門クリニック。

訪問診療のご案内



<http://familiacl.jp/>



おうちで過ごすからこそ
わき起こるチカラや喜び、
感じられる幸せがあるはずです。

そんな療養生活を
私たちファミリア在宅クリニックは、
全力で支えます。

当院は、在宅医療専門のクリニックです。

訪問診療(在宅医療)とは、具合が悪くなったときに臨時にご自宅へお伺いするものではありません。おひとりで通院が困難な患者さんの元に、医師と看護師が定期的に訪問し、計画的な健康管理や治療を行うものです。

また、急変時や不安に応じて夜間休日でも訪問する「24時間体制」を整えています。

必要な際には、検査や入院の手配もします。

そして、ケアマネジャーや、訪問看護師、介護ヘルパー、病院等と連携しながら、安心できる療養生活を支えていきます。

24時間 365日いつでも対応します。

どんな病気であっても安心してご自宅で過ごすためには、当然、いつでも医療者と連絡が取れることや、すぐに自宅に来てくれること、入院できることが大切です。私たちファミリア在宅クリニックは、24時間365日、常に医師や看護師と電話が繋がり、夜間休日でも訪問する体制や、入院支援体制を整えています。

幅広い疾患に対応します。

がん・認知症・ターミナルをはじめ、心疾患・脳疾患・皮膚疾患・骨疾患・小児難病まで、幅広い疾患に対応しています。

在宅医療を専門とする医師が、疾患のみならず、患者さんの尊厳や、家族のご不安にも応え、地域にある様々なサービスを活用しながら、皆さまの安心を支えます。

後方支援病院と連携します。

万が一の際に、入院や検査を受け入れてくれる高度急性期病院や療養病院のバックアップ体制を確保しています。緊急時の受入れ、レントゲンやMRIなど専門的な検査、特殊疾患に対応する専門医との連携が可能です。

私たちが目指すもの。

「医療を通じて人の幸せを考える」

この理念のもとに、私たちファミリア在宅クリニックは立ち上りました。

現在の日本は、国民の4人に1人が高齢者となる時代を迎え、

高齢化率世界第一位の長寿大国となりました。

高齢化の進展は2042年まで続き、日本はますます長寿大国へと進んでいきます。

高齢化が進むにつれ、多くの方々が抱く願い。

それは、人生の終末期における幸せな生き方です。

「病気になっても最期まで自分らしく、住み慣れた我が家で生きていきたい。」

と考えることは、ごく自然なことです。

ただ一方で、本人や家族のチカラだけでそれを実現することは難しい為、

充実した医療介護の支援が必要となります。

私達ファミリア在宅クリニックは

「24時間365日対応の在宅医療専門クリニック」として、最前線で皆さまをお守りします。

また、医者の判断だけでなく、「こんな生き方をしたい」という患者さんの願いに耳を傾け、

尊厳を大切にしたケアを目指します。

常に患者さんの支援者であることを自覚し、

こころ安らぐ人生のために精一杯貢献して参ります。

院長からのごあいさつ。

私たちファミリア在宅クリニックは、
「24時間365日対応の在宅医療専門クリニック」として、
常に患者さまをお守りします。



昨今、早期退院を余儀なくされる医療制度が進んでいる中で、退院後の準備や心の整理ができないまま、退院せざるを得ないケースも珍しくありません。また、病気になっても住み慣れたおうちで暮らしたいにも関わらず、十分な環境が整っていないことから、それが実現しないこともあります。

私は、「医療は人を幸せにするためにうまれたものだからこそ、どんなときでも、病だけでなく患者さんご自身を癒やす医療を提供しなくてはならない。」と思っています。

在宅療養を開始するにあたって、いろんなご不安はあるかと思いますが、患者さんの声に耳を傾け、患者さんご自身が自分の生き方を選択できるよう、最大限のサポートをして参ります。ご安心下さい。

また、専門家として、ご家族の心配や不安にも、丁寧にお応えします。

院長 竹田 亮平

[略歴] 島根大学医学部卒、東京労災病院、
河北総合病院家庭医療センター、その他病院等で
一貫して在宅医療・家庭医療を専門に取組み、
ファミリア在宅クリニック開院。

[専門] 在宅医療・家庭医療
(内科・緩和ケア内科・老年精神科)

[所属] 日本緩和医療学会
日本認知症学会
日本老年医学会
日本在宅医学会
日本プライマリケア連合学会

[その他] 神奈川県難病指定医

対象となる疾患

がん・認知症・ターミナルをはじめ、心疾患・脳疾患・皮膚疾患・骨疾患・小児難病まで、幅広い疾患に対応しています。

【患者さんの一例】

- 足腰が悪く、ひとりで通院が困難となった方
- 要支援・要介護認定を受けている方
- 生活習慣病を持っている方
- 癌を患っている方
- 認知症で身の回りの生活ができない方
- 脳卒中、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症(ALS)の方
- 一人暮らしの高齢者の方
- 生まれつき障害を持った小児の方
- 末期がんで疼痛管理が必要な方
- 人工呼吸器や胃瘻、カテーテル等を装着している方

※上記以外にも幅広い疾患に対応しております。

お看取り　－人生のゴールに向けた伴走－

ご自宅で最期を迎える人はたくさんいるものの、

「家族に迷惑をかけるかもしれない」

「急変した時が不安」

「どんな支援を利用できるのか分からぬ」

等を理由として、なかなか踏み出せないのも事実です。

私たちファミリア在宅クリニックは、ご家族の負担を最小限に抑え、

自宅でお看取りが実現できるよう、最大限のサポートをいたします。

末期がんなど高頻度にお伺いする必要がある場合も、

週に何度もお伺いし、丁寧にケアを致します。

当院の医師・看護師が24時間365日体制で対応することは勿論、

地域の医療介護者と連携をしながら、専門的なチームで支援します。





在宅での診察の様子

訪問前

事前に、ご自宅にお伺いする日時を決めさせて頂きます。

ご家族がお仕事で不在のときや、デイサービスに出掛けるため不在になることもあると思います。

ご都合の良いお時間を教えて頂ければ、なるべくそちらに合わせてご予約をお取りします。

診察・検査

ご予約頂いたお時間に、医師と看護師が2名で伺います。滞在時間は15分~45分くらいであり、患者さんやご家族のお話をじっくり聞くことが基本です。

独居である、お部屋が汚れている等は全く問題ございませんので、ご安心下さい。病気だけでなく、生活の様子や、身の回りのお困りごとについても、ゆっくりとお時間をかけて教えて下さい。

検査は、視診・問診・触診・聴診に加え、血液検査(採血)を行うことで、全身の異常を数値的に把握することが可能です。

また、必要な際には、ポータブル型のエコー等を用いて、ご自宅で検査することも可能です。

CTやMRIなど精密検査が必要な際には、当院の連携病院にて検査を行います。

【ご自宅で実施できる検査例】

- 視診・問診・触診・聴診
- 血液検査
- 尿検査
- 便検査
- 腹部超音波検査
- 胸部超音波検査
- 心臓超音波検査
- 睡眠時無呼吸検査

※その他

治療

下記の治療や、ご自宅で医学管理が可能です。

緊急的な処置や、小手術等にも対応致します。また、当院の連携病院への搬送や治療も可能です。

現在、他の医療機関で専門的な治療(精神疾患など)を受けている場合は、そちらの医師と当院の医師が連携して治療に当たることもございます。必要性がある場合は、両方の医療機関にかかることも可能です。

- 内服薬による治療
- 点滴・注射
- インスリン・自己血糖測定
- 在宅酸素療法
- 中心静脈栄養法 (TPN,IVH)
- 麻薬を使った末期がんの疼痛コントロール
- 褥瘡・外傷に対する小手術
- 予防接種
- 神経ブロック・関節内注射・トリガーポイント
- 気管切開
- 尿道留置カテーテル
- 胃瘻管理
- 心臓ペースメーカー管理
- 胸水・腹水の穿刺・排液
- 輸血
- 膀胱瘻・腎瘻
- 経鼻的持続陽圧呼吸療法 (CPAP)
- 経管栄養法
- 人工呼吸器管理
- 抗がん剤等の特殊な治療

※その他お問い合わせ下さい。

お薬の処方

お薬が必要な方には、処方箋を発行致します。薬局までお薬を取りに行けない場合もご安心下さい。

当院から薬局に対して処方箋を送ることで、薬剤師がご自宅まで配達するサービスがございます。

その際に、現在の服薬状況の確認や、薬剤の説明、注意点などを詳しく聞くことができます。

お申し込みまでの流れ

入院先から退院する場合は、まずは入院先の退院支援室(地域連携室)などの窓口でご相談頂くことができます。また、通院先の医師やケアマネジャー、訪問看護師、お近くの地域包括支援センター(地域ケアプラザ)等に相談頂いた上で、当院をご紹介頂くことも可能です。患者さんやご家族から直接ご連絡頂くことも可能です。

1 お問い合わせ

まずは、お電話でお問い合わせ下さい。
現在の症状や病名、お悩みなどをお伺いさせて頂きます。
お急ぎの場合は、最短で当日から対応致します。

2 初回訪問

ご都合のよろしい日時に、医師や看護師、相談員がご説明にお伺いします。
改めて詳しく、現在の状況やお悩み、今後のご希望などをお伺いさせて頂きます。
今後の訪問診療のご説明や、療養計画のご相談、契約の締結などをさせて頂きます。
また、担当するケアマネジャーさんや訪問看護師さんにご同席頂くこともできます。

- ※ このときまでに、以前かかっていた主治医からの「診療情報提供書」や印鑑等、
ご準備頂くものがございます。詳しくは、事前にご案内させて頂きます。
- ※ 入居施設様との訪問契約の場合は、ご施設側のご希望やルールを十分に尊重させて頂くため、
ご施設と当院の間で、事前のご相談をさせて頂いた上で、訪問ルール等を決めさせて頂きます。
ご安心下さい。

3 訪問診療開始

十分に計画をご相談させて頂いた上で、診療を開始させて頂きます。
スケジュールや訪問回数は、患者さんのご希望や症状に合わせて、実施させて頂きます。

診療費について。

各種健康保険(保険適応)が利用できます。

訪問頻度や治療内容などによって、自己負担額は変わります。

ご自宅で療養する方の例

1ヶ月あたり 約6,000円台 から
(1割負担で、月2回の訪問診療の場合)

入居施設で療養する方の例

1ヶ月あたり 約1,300円 から
(1割負担で、月2回の訪問診療の場合)

- 診療方法(集団診療・個別診療)や、入居施設の種類によって金額は異なります。(法定費用)
- 自己負担割合は、年齢などによって1割~3割まで異なります。
- 処置、検査、電話相談、緊急時の往診などを行う場合は、別途費用がかかります。(法定費用)
- 生活保護者のご本人は、自己負担はかかりません。
- 文書作成料・ワクチン料など、自費負担となるものがあります。

自己負担額は一定額を超えることはありません。

万が一、医療費が高額になってしまっても、「高額療養費制度」を利用してすることで、自己負担額は、どなたも一定の金額を超えることはありません。

1ヶ月あたりの 自己負担上限額

保護世帯の方	0 円／月
非課税世帯の方	8,000 円／月
1割負担の方	12,000 円／月
3割負担の方	44,400 円／月

※ 年齢や収入によって異なります。





よくあるご質問。

● 現在通院中の病院はどうしたら良いですか？

これまで病院で行っていた診療を、当院が全面的に引き継ぎ、当院が「かかりつけ医」になることができます。

また一方で、専門性の高い疾患を患っており、これまでの病院への定期検査や診察をご希望の際は、当院と前医の両方を継続して受診することも可能です。医師同士が情報連携を取りながら、患者さんの暮らしを支えます。

● 自宅で急変した場合はどうしたら良いですか？

24時間365日、当院と電話が繋がる体制を整えていますので、いつでもお電話下さい。

夜間休日でも、すぐに対応が可能です。

電話で状況をお伺いした上で、電話による指示や、ご自宅への往診を行います。緊急性が認められた場合は、入院先と連携して搬送することも可能ですし、ご自宅でのお看取りも可能です。

● 老人ホームやサービス付き高齢者住宅にも来てくれますか？

もちろん、お伺いできます。診察する人数がお一人であっても複数人でも、それぞれに対応しています。

事前に、施設運営者の方と、ルール等についてご相談させて頂きます。

● 訪問診療は、月に何回来てくれますか？

定期的な医学管理が必要になるため、原則月2回お伺いをさせて頂いております。

医師の判断により、月1回の訪問でも可能と認められた場合は、月1回の訪問も可能です。

また、特別な状態にある方は、毎日でも訪問することが可能です。

● 認知力低下のため、自分で診療費を払うことができないのですが・・・

ご本人の認知力や会話力等の低下によって、意思決定やコミュニケーションが難しいこともあると思います。

その際は、ご家族や後見人、ケアマネジャー等の“代理人”的な方を通して、契約や診療費支払を行うことが可能です。

尚、診療費は、原則、銀行口座からの自動振替をお願いしております。

● 病院には搬送してほしくない。最後は自宅で看取って欲しいです。

家族介護力がない場合や、独居の場合も含めて、ほとんどのケースでご自宅看取りが可能です。

ご家族や患者さんに、お看取りまでの流れや、予測される状況を、丁寧にしっかりとご説明し、ひとつひとつの不安を取り除いていきます。また、24時間対応型の訪問看護ステーションとの連携も含めて、いつでも対応できる体制を整えております。ご不安なことがあれば、何なりとご相談下さい。

● 万が一の際に、病院に入院できるか不安です。

入院が必要な場合、当院の連携・協力医療機関に連絡を取り、迅速に入院先を確保します。

- | | | |
|--------------|----------------|----------------------|
| ● 国立横浜医療センター | ● 横浜市立大学附属病院 | ● 横浜市立大学附属市民総合医療センター |
| ● 戸塚共立第1病院 | ● ふれあい東戸塚ホスピタル | ● 戸塚中央病院 |
| ● 戸塚共立第2病院 | ● 聖マリアンナ横浜西部病院 | ● 横浜舞岡病院 |
| ● 済生会横浜市南部病院 | ● 東戸塚記念病院 | ● 湘南第一病院 |
| ● 横浜栄共済病院 | ● 大船中央病院 | ● 横浜丘の上病院 |
| ● 国際親善総合病院 | ● 港南台病院 | ● 湘南台病院 |
| ● 平成横浜病院 | ● 新戸塚病院 | ● 湘南鎌倉総合病院 |
| ● 生協戸塚病院 | ● 神奈川県立がんセンター | |
| ● 横浜市立市民病院 | | |

※ 順次増えています

※ 場合によっては、消防機関や救急医療による救急搬送システムを利用することもございます。

ファミリア在宅クリニック

familia home care clinic

代 表
(緊急連絡先) **045-870-3686**

〒 244-0002 神奈川県横浜市戸塚区矢部町 29 カイビル 6 階

<http://familiacl.jp/>



【往診対応エリア】

- 戸塚区・泉区・港南区の全域
- 栄区の一部



※詳しくはお問い合わせ下さい

【アクセス】

戸塚駅 東口より徒歩 4 分 (旧東海道沿)

